

ソフトバンクグループの通信子会社の上場承認－格付への影響は限定的

以下は、ソフトバンクグループ株式会社（証券コード：9984）の子会社であるソフトバンク株式会社（SB）の上場承認およびそれに伴う当社100%子会社が所有するSB株式の売出しについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は、本日東京証券取引所よりSBの普通株式の東京証券取引所への新規上場が承認されたと公表した。加えて、当社の100%子会社が所有するSB株式の一部につき売出し（本売出し）を行うことを決定した。SB株式の上場により、グローバルな規模で投資を進める当社と、グループの通信事業分野における中核企業であるSBの役割と価値を明確に分けることを意図している。SBはグループ各社との事業シナジーを追求し、幅広い領域へ機動的に事業を展開することで経営基盤のさらなる強化を目指すとしている。今後の事業展開を注目している。
- (2) 当社が所有するSB株式の割合は、現状の99.99%から本売出しにより63%程度まで低下する見通しである。一方、当社は引き続きSBをグループの通信事業分野において重要な連結子会社であることを維持するとしており、グループにおけるSBの位置づけに大きな変化は生じないとみている。当社は、SB株式の所有割合の低下により、SBが生み出したキャッシュフローの一部を活用できなくなるが、その分は本売出しによる売却代金として一括して受け取るようになる。SBは連結配当性向85%程度を目安にするとしており、当社は事業運営に必要な資金をSBからの配当として安定的に受け取る仕組みが確保されるだろう。以上の点を勘案すれば、本件による当社の格付への影響は限定的になるとJCRは判断している。

（担当）千種 裕之・本西 明久

【参考】

発行体：ソフトバンクグループ株式会社

長期発行体格付：A- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル